

# ふれあい 2024年2月

暦の上では春となりましたが、朝夕の冷え込みは、まだまだ続いています。朝起きるのもつらい季節です。眠気を残したままでは、日中の活動に大きな影響を及ぼします。ただ、この眠気の原因は、気候や環境だけでない場合があります。当院の地域医療連携室長である、勝谷医師が、昨年末、睡眠時無呼吸症候群の治療について講演致しました。勝谷医師は内科・睡眠外来を担当しております。今月号では、講演内容を特集しておりますので、改めて日頃の睡眠や生活を見直す機会にしてみたいかがでしょうか。

## 睡眠外来 (SAS 外来) のご紹介

## ～ SAS (睡眠時無呼吸症候群) 治療 ～



内科・睡眠外来  
勝谷 雅昭 医師  
国立浜松医科大学 卒

2009年に間中病院に入職、2018年に間中病院から小林病院に移籍しておりますので小田原での勤務もまもなく14年になろうとしています。

現在、小林病院では間中病院勤務時代より継続して睡眠時無呼吸症候群 (SAS) の専門外来を開設しております。入院による精密PSG (ポリソムノグラフィ) 検査を実施しており、治療の為にCPAP (持続陽圧呼吸装置) を使用しておられる外来患者様は100名を超えております。統計によれば男性の3~7%、女性の2~5%に何らかの睡眠時無呼吸症状があると言われておりますので、小田原市内でも男女合わせて8000を超える症例

が潜在していると思われます。日中の嗜眠傾向、起床時の頭痛や倦怠感、熟睡感の欠如などを訴える方がおられましたら是非ご紹介ください。尚、SAS外来は火曜日、金曜日の午後、予約制となっておりますのでお電話 (0465-22-3161) にてお問合せくださいますようお願い申し上げます。



SAS 治療について医療関係者向けにセミナーを開催いたしました。

## CPAP (シーパップ：持続陽圧呼吸療法) とは、

機械で圧力をかけた空気を鼻から気道 (空気の通り道) に送り込み、気道を広げて睡眠中の無呼吸を防止する治療法です。CPAP 療法は、平成 10 年に健康保険適用になりました。 (日本呼吸器学会)

## 糖尿病教室のお知らせ

糖尿病の方や生活習慣を見直したい方。どなたでもご参加いただけます。

日 時：2024年3月18日(月)

10:00~11:30

開催場所：小林病院 8階患者食堂

事前ご予約制：0465-22-3161

## 地域医療連携室の取り組み

医療ソーシャルワーカー (社会福祉士) が外来受診、入院 (一般病棟・回復期リハビリテーション病棟・療養病棟) 等のご相談をお受けいたします。ケアミックス病院として様々な対応ができますので、地域医療連携室までお気軽にお問合せ下さい。